

「高齢者住宅支援事業者協議会」を設立

第25回

アライアンス加盟社は64社に拡大

高齢者住宅の開設コンサルをタムラプランニングで手掛けて32年目になる。それ以前にはケア付き高齢者向け分譲マンション会社に13年在籍していたので、この業界に通算45年、30数棟およそ4000戸の高齢者住宅の開設に関わってきた。その前段階に作る計画書や企画書数は1000件に達したと思う。

クライアントの相談から始まり、商品企画・採算性を検討し、実施計画がまとまると工事着工となる。サービス構築や運営マニュアル作り、契約書策定、職員教育、入居者募集、そして運営開始と続く作業を、コンサルタントとして行ってきた。

有料老人ホームはもとより、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特養ホーム、ケア付き高齢者向け住宅など、そのジャンルにかかわらず、よりよく・長く競争力を保持できる高齢者住宅をつくってきたつもりだ。コンサルタントは当社1社でできるわけもなく、この間に多くのメーカーやさまざまな業種の事業者から協力や助言を得た。

10年ほど前に、協力関係にあった事業者20数社でグループを結成し、タムラプランニング・アライアンス(Tアラ)を立ち上げた。さらに良質な高齢者住宅をめざして月例会を開催し、未来の住宅の開発に向けた研究なども積極的に行っている。加盟に際しても、会費は無料で1業種1社、高齢者住宅に有意義な商品を扱っていること以外はさしたる拘束がないことから、今やTアラ加盟会社は64社に膨れ上がった。残念ながら、最近では1業種1社の縛りでお断りするケースも出てくるほどだ。

具体的には、地質、外断熱、建具、造園、色彩、浴室浴槽、リハビリ、ベッド、移動リフト、人工温泉、滅菌、厨房、管理システム、空調、照明、感染対策、食事、認知症予防、訪問診療、訪問歯科、メンテナンス・保守、調味、家電、介護機器、衛生機器、什器備品、陶磁器、寝具、ユニフォーム、介護旅行、似顔絵、演劇、教育、運営、広告、出版、法律事務、

レンタル機器、緊急通報、処分整理、音響、アトリエ設計など、その業種ではトップクラスの種々雑多な面々が法人・個人を問わず集まっている。ただしゼネコン、ハウスメーカー、大手設計会社は企業1社ですべてがそろうため、Tアラのめざす新たな高齢者住宅の挑戦には不向きと思い、お断りしてきた。

未来の高齢者住宅モデルを立ち上げ

10年の節目に、Tアラメンバーのもつ優秀な商品を、利用者や家族、また高齢者住宅運営事業者にもっと知ってもらい、高齢者自身がより便利で快適で安心な暮らしが営めるよう、利用者などに提案や提言や助言を行う目的で、本年4月1日、任意団体「高齢者住宅支援事業者協議会(高支協)」を設立することとした。

「未来高齢者住宅モデルの開発」「会員企業の高齢者向け商品の展示と啓発」「セミナー開催や社会提言」「高齢者の暮らしに対するイノベーション支援」「高齢者向けテクノロジー開発支援」などを行っている。会長には寝具メーカー(株)ハッチの菊地通晴氏、副会長にはエヌ・ライフ・プランニングの成瀬毅氏(元清水建設設計)とUKカンパニーの西野章裕氏(元福祉機器レンタル卸のケアレックス役員)が就任した。筆者は事務局長として関与していく。

設立メンバーは30社で、いずれもTアラのメンバーだが、今後Tアラに限らず参加者を広く募っていくことになる。当面の活動として有料老人ホームなどの空室を活用して未来住宅のモデルを立ち上げていく予定だ。

	Name 田村 明 孝
	たむら・あきたか
Profile	タムラプランニング&オペレーティング代表。有料老人ホームなどの開設コンサルティングのほか、全国の高齢者施設、介護保険住宅サービス、自治体の介護保険事業計画のデータベースの収集・販売などを手がける。高齢者住宅連絡協議会総監督。